

なかよし塩川

第14号

文責：教頭（原）

手の洗い方について保健の授業



ブラックライトで確認！！



保健の授業をしました

新型コロナウイルス感染症は、感染警戒レベルが引き下げられ、少し落ち着きが見られるようになりました。その裏には、マスクの着用やこまめな手指の消毒、新しい生活様式の取り入れもあります。しかし、まだまだ油断はできません。

塩川小学校では、養護教諭による手洗いについての保健の授業が、全学級で行われました。蛍光剤入りクリームを手にかけて、普段のように手を洗った後に手をブラックライトにかざして、洗い残しを視覚的に確認しました。子どもたちは、手に残った汚れにとっても驚いたようでしたが、それだけに、念入りに手洗いをする事の大事さが分かりました。

クラブ活動が終わりました

今年度のクラブ活動が終わりました。新型コロナウイルス感染症の拡大で、実施が心配されましたが、無事、終わることができました。どのクラブも熱心に活動に取り組む姿が見られました。ダンスクラブや手芸クラブなど、外部の先生にお世話になったクラブもありました。大変ありがとうございました。最後のクラブは、来年度に向けて、3年生が見学に戻りました。



百人一首クラブ



バドミントンクラブ



ダンスクラブ

なかよし

先日、学校にいらしたお客様に「塩川小学校は、休み時間に校庭で遊ぶ子どもたちの声が、とてもたくさん聞こえますね。」と言われました。塩川小は、休み時間だけでなく、朝もたくさん子どもたちが校庭で元気に遊んでいます。とても素敵な光景です。

塩川小には「なかよしグループ活動」もあります。6年生がリーダーになって、縦割班ごと活動計画を立て、朝の時間に活動をします。右の写真は、「こおりおに」をしている班と、その奥にドッジボールをしている班があります。学年の枠を超えて仲よく遊ぶことは、とても素晴らしいですね。



休み時間の遊びの様子



手芸クラブ 3年生見学中

なかよしの活動 こおりおに



校外学習に出かけています

新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが引き下げられたことを機に、今までできなかった校外での学習などが実施されるようになりました。

5年生は、高原学習で、烏帽子岳の登山と湯ノ丸ピシターセンターでの木工体験を行いました。本当は、宿泊をする予定でしたが、この頃はまだ新型コロナウイルスの警戒レベルがやや高く、日帰りの活動になりました。

3年生は、マリコワイナリーと消防署、給食センターへ社会見学に行きました。ジャガイモの収穫の時に眺めたブドウ畑とワイナリーで、ワインの原料のブドウの味見をしたり、ワインが作られる様子を見学したりしました。自分たちの学区に、こんなに素敵な場所があることを実感してきました。

4年生も、別の日に、マリコワイナリーと消防署へ社会見学に行きました。マリコワイナリーへは、この見学の後に行われる環境教育の授業の事前学習も兼ねて行ってきました。そして、3日後、マリコワイナリーの植物や生物について継続的に調査・研究をしている先生をお招きして、環境学習の授業を行いました。

消防署では、3・4年どちらの学年も、火事から人々の命や財産を守る取り組みについて、とても丁寧に説明をしていただきました。最近配備された1億円もする消防車も見せていただきました。3年生の見学中には、緊急出動する場面にも出会いました。

6年生は、創造館へ出かけて学習をしてきました。理科の、魚の解剖をしてきました。専門家の説明のもと、魚の体のつくりを細かに学ぶとともに、魚の目の水晶体も取り出し、透明できれいな様子に驚きました。



5年 高原学習 登山



3年 マリコワイナリー見学



4年 環境学習



6年 創造館での学習



魚の水晶体



消防署の見学

新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが下がったことで、こんなにたくさんの校外学習を行えるようになりました。また、家庭科の授業でも調理実習が行われるようになりました。このほかにも、1年生と2年生が遠足に行ったり、運動会も規模を縮小したものの、実施することができました（次号にて紹介します）。

この後も、4年生は長野市見学、そして、6年生の修学旅行が予定されています。新型コロナウイルスへの対策をしっかりしながら、充実した活動を行っていききたいと思います。